2021年4月12日 13:15~ 管理・福利棟4階第1会議室

+ オンライン会議併用

# 『ユニット構築会議/ 学術実験プラットフォーム検討会議』 (第2回)

#### 第1会議室での参加者各位

- ✓ 各自のパソコンのマイク, スピーカは オフにしてください.
- ✓ 座る位置に関わらず、マイクで質問してください。

- 1. ユニットについて(坂本)
- 2. 学術実験プラットフォーム検討について(永岡)
- 3. 今後の進め方について (ブレーンストーミング)
  - ・ 情報共有について
- 4. 次回予定: 2021年4月19日(月) 13:15-15:00

毎週月曜日13:15-15:00 定例開催

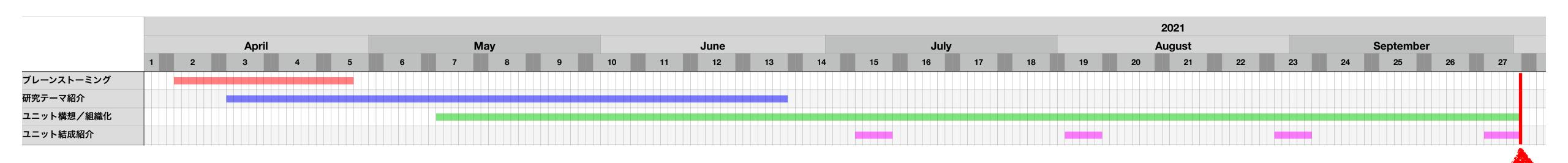
#### ユニットについて

- ❖「ユニット」は学術研究の単位組織であり、それぞれのユニットが掲げる「ユニットテーマ」は、私たちが自ら定義する核融合科学の構成要素
- ❖ 各ユニットは10人~20人程度の研究者で構成され、概ね10の ユニットを編成
- ❖研究部の皆さんは、いずれかのユニットに属して研究活動を行い、技術部の皆さんと管理部の皆さんに活動を支えていただく
- ◇ユニットは所員全員の創意によって形成

#### ユニット基本構想

- ❖ ユニットは共通の学術課題に取り組む研究者の集合であり、研究者の本籍地となる
- **❖ユニットはプロジェクト運営の分業単位ではなく自律して活動し、学術的にも予算的にも独立性が高いものとする**
- **❖ ユニットの連合体が核融合研であり、ユニットが掲げる研究テーマの集合体が核融合研が目指す学理となる** 
  - → 研究テーマは核融合分野外の人にも説明できるように設定する
- ☆ 研究所全体をシャッフルしてユニットを構成する
  - ▶ 形式的にも予算的にも多種多様とする
  - パッケージ型ユニット:共通の研究テーマに取り組むために、実験、理論、シミュレーション等、様々なスペシャリティを持つ 人から構成されるユニット
  - メソッド型ユニット:共通の研究手法を様々な研究テーマに応用するユニット
- ❖ ユニットには大学などNIFS外部からの積極的な参加を求める
  - 共同研究などを通して、コミュニティからのインプット
- - ・LHDの後,次期装置が無くても取り組む研究テーマが見えるようにする → 5年後,10年後を見据えた未来志向のテーマ設定
  - ▸ 研究を進める手段として装置計画を定義する.LHDも然り
  - ユニット独自の装置計画、複数のユニットが協力して大きな装置計画を実施することも想定できる
    - → 学術実験プラットフォーム検討チーム
- ❖ ユニット制は2022年度からスタートする

### ユニット構築の全体スケジュール



#### **⇔** スケジュール

- ブレーンストーミング:4月
  - ユニット制の説明と意見収集
- 研究テーマ紹介:4月-6月
  - 必要と考えている研究テーマの紹介やユニットの構想を所内外を問わず発表して意見交換
- ユニット構想/組織化:5月-9月
  - 構想
    - ・ユニット構想の紹介と意見交換、勧誘
    - ・研究テーマの重複の調整
    - ・大規模実験装置を想定したユニット間の調整
      - → 学術プラットフォーム検討チームへ展開
  - 組織化
    - ・研究テーマ、研究方法、人員、予算プランの検討

- ▶ ユニット結成紹介:7月-9月
  - 大枠が決まったユニットから順次, ユニット構成を紹介し, 相互に承認する
- 9月最終週までに、ユニット陣容の決定

#### ❖境界条件

- ・2022年度からユニット体制へ移行するために、9 月末を目処にユニットの概要を策定
- ・ これまでの組織構造にとらわれず、ユニット基本構想に合致する研究ユニットを、ボトムアップで構築

### ユニット構築の進め方

- 1. ユニットの理念を共有するフェーズ
- 2. 研究テーマを広く共有するフェーズ
  - アンケート、掲示板、会議での議論
    - 個人が取り組んでいる研究、今後取り組みたい研究
    - 10年先を見据え、核融合研が今後取り組むべき研究
  - コミュニティからのインプット
- 3. 人と繋がり新たな研究テーマを探すフェーズ
  - 会議での議論,掲示板,全体へのアナウンスによるローカルな会合
- 4. ユニットを構想し、組織化するフェーズ
  - ► 研究テーマ、研究方法、構成員、予算プランの検討
  - 学術コミュニティからの意見
    - アドバイザリーボードとのインタラクティブな議論
- 5. ユニットの結成
  - ユニット構成の紹介と相互承認

情報を共有し、 機会を最大化

## 情報共有と議論

- ◇会議実施とWebによる資料、議事メモ公開
  - https://www-limit.nifs.ac.jp/limit/Unit/
- ❖ 全研究者対象のアンケート実施
  - 集めたデータは全てを所員で共有
  - 以下の設問に対し短文で記述
    - 個人が取り組んでいる研究、今後取り組みたい研究
    - 10年先を見据え、核融合研が今後取り組むべき研究
    - 想定しているユニット規模
    - その他(研究所の運営に関わること)
- ❖ 掲示板(Microsoft Yammer)による問題提起,質問,議論
  - ► Web版
    - https://www.yammer.com/にて, サインインして「Unit & Platform」に参加
  - Teams連携



- 左端アプリバーの下部の「アプリ」から「コミュニティ 竝 」を追加して「Unit & Platform」に参加

